

仙台東部地域における農地の一括的な 管理办法の導入について

1. 仙台市の目指す仙台東部地域の農業の姿

2. 仙台東部地域における農地集積の方法

3. 農地集積を進めるための手順と体制

平成25年5月21日
経済局

1. 仙台市の目指す仙台東部地域の農業の姿

- 仙台市震災復興計画では、仙台東部地域を農業が成長力のある産業として生まれ変わる拠点として位置付け、「農と食のフロンティア」として復興することとしている。
- そのためには、地域の農業者の相互理解と合意を基本として、農業の担い手が中長期的に安定した経営に安心して取り組める環境を、早急に整えることが必要である。

農地の復旧と再生

農地のがれき撤去、用排水路や排水機場の復旧、農地の除塩対策

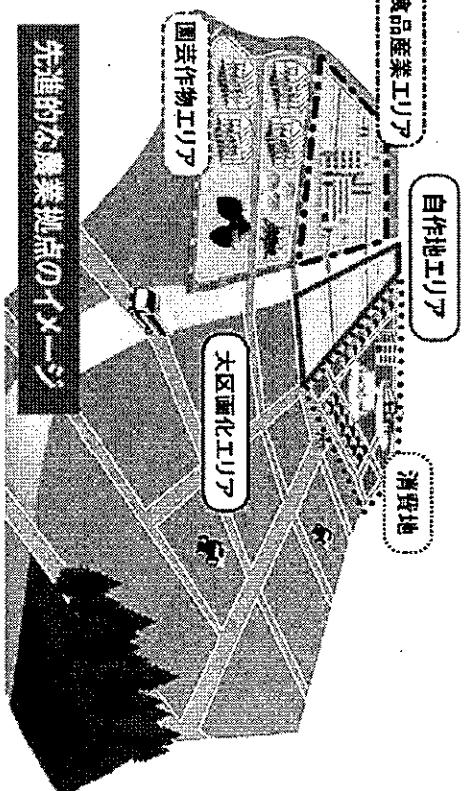
農業者の経営基盤強化支援

多様な担い手の育成・多様な農産物の生産を行う体制づくりの支援、大規模(ま)場整備などによる生産基盤の強化、農業法人化や民間資本との提携などの支援

6次産業化等の促進

農産物の高品質化や農業者自身による食品加工、流通、販売への参入を支援
観光農園などサービス業としての農業のあり方の検討、その実現や参入に向けた支援

先進的な農業の拠点形成



先進的な農業拠点のイメージ

2. 仙台東部地域における農地集積の方法

●農地集積には、農地を貸し付ける農家(出し手農家)と、その農地を耕作する担い手農家(受け手農家)のマッチングが必要である。

●農地集積の手法として、[ほ場整備による換地等が難しい場合は、賃貸借(所有権はそのまま)で農地集積を進めることが地域の事情に合った現実的な方法である。

農地集積の主な手法

売 買 売買により農地の所有権を移動して農地を集積する手法

換 地 [ほ場整備の実施を通じて農地の権利設定を行い農地を集積する手法

賃 貸 借 受け手農家が出し手農家に賃借料(地代)を支払って農地を借り、農地を集積する手法

農作業受委託 受け手農家が出し手農家と農作業の委託契約を交わし、耕耘・代かき・田植え・収穫等の作業を受託して農地を集積する手法

3. 農地集積を進めるための手順と体制

- 農地の出し手農家と受け手農家との賃貸借を個別に行うのではなく、双方の農家が安心して賃貸できるように、本市とJA仙台が連携して行う新たな仕組みを整えることが重要となる。
- 本市とJA仙台が調整を行い、地域の農地の賃貸借の白紙委任を受け、担い手の規模や経営形態に応じて農地を面的なまとまりに区割りして貸し出す、農地の一括的な管理手法を導入する。
- 農地の賃貸借を本市とJA仙台が連携して仲介し、農業者の多様で複雑な個別の事情にも対応する。

